

ごぞつて納税
躍進アシス

課税所得	人員	構成
5万円以下	44人	25.9
5万円—10万円	365	21.4
10万円—21万円	291	17.2
21万円—30万円	179	10.5

あわび 十一月一日から十

す会。
ードで
カメラ
つを。
生、温
るべか
を同じ
于一回
腰間
先生も
と睨
第一は
費用
第

こい
二十五種米
増殖に氣を配りましょう

١٠٠٠

100

感染の経路と予防

特に誰れもが自分が赤り菌保有者とわかつておれば、注意できるわけですが、自覚しない保菌者や軽い赤り患者かいて、次々と伝染して行くことになりますので、仕方が悪いのです



齒の衛生週間

「齒が丈夫だつたら、齒の丈夫人が羨しい」と思われる人がいでしょ。「こんなになる前早く治療すればよかつた」。

後悔して、今更齒の重要なことと

「別に仕事に差支えない」
「ほつておいても自然になおる」
などと呑気に考えられる人はいないでしようか。

ウツトウとい梅雨が来た

▽…まず環境を清潔に
いやな梅雨が来ました。伝染病
の流行する季節になり、高温多湿
行いましょう。

あなたの家は狙われている

「あき巢、泥棒」に御用
六月は農家にとつては、夢刈り、或は露間の寝れをねらつ
田植で毎日目の回るように忙し
び込み、更に押売りが増え
時季です。

ところでこの農繁期には、一家
とろでのスキをねらつて「アキ集」
のように、用便口、汲取口にフ
タをして、窓口には金網を張る
警察もこれらの犯罪に
特に農家の防犯に努力しま
この被害を防ぐには、なん
でも農家自身の用心が大切
そこで今年の農繁期には

下りをしたら一応赤りと疑つて
防風 equal をし、早く医師の診察を
流さぬこと。

● 患者の汚物洗濯水は川に
たすい合ふなどに頼んで部落
回つてもらう。● 現金や貴
手元におかず予金するの分
末をしておく。● 衣類や膳

特に集団給食従業者、食品取扱者の皆さんは、進んで定期的に断を受けるようにして下さい。



時の記念日(六月十
今年も六月十日、また時

拍手と歓

宵薬の風流る五月十五日
時から、阿知須ラジウム温



ラジオ山口の権掟で、町民
タメとして、読売新聞社の
より、大映から藤田佳子、
ら天路圭子の間女優を招き
舞踊学校教師、梅原龍郎氏

のもとに

まず中尾町長の挨拶にはここに、舞踊と歌の「町民夕べ」の幕が華々しく開か

おぼろげに物影は見え清涼な
まじき。風通しは注意を要し
ます。また気候の不順により
健康に大きな影響を与えます。
特に暑熱では腸胃の冷えと過勞
が加わり、神経痛やリウマチ
などが多くなりまから、平素か
ら食物・睡眠を充分にとりましょ
う。

衣類は晴間をみては洗たくし
ていつも清潔にしておきましょ
う。このうちに健康をつけて、う
つといひ梅雨期に充分注意して元
氣に過しましょ。

狙われてゐる

警察でもこちらの犯罪に備えて
特に農村の防犯に努力しませんが、
この被害を防止には、なんと言つ
ても農家に自己用心が大切です。
そこで今年、農繁期には
農家に必ず留守番をおくこと。ま
た子供などにも頻りに郵便内を見
回してもらふ。金銀や貴重品は
手におかす金ずきを分けて仕
末にしておく。農衣類や農具、
自転車などは人目に付きなかつた
所に置く。郵便箱には絶対に置く
そぶりを見せずはつきり防り、も
しも危険を感じた場合にはひと
警察に知らせること。

時の記念日(六月十日)

今年も六月十日、また時の記念
日です。

拍手と歓声の裡に

慰安の夕べ 終了

この日会館開演は小沢政樹堂に
はすでに盛名がそそぐところわか
らし口山口の機で、町民慰安の
タペとして、購買新聞社の協働に
より、大映から藤田佳子、日活か
ら天路真理の両女優を招き、東京
舞劇学校前衛、柳原麗展の協賛
のもとに

まず中尾史郎の挨拶にはじまり
ついで、舞劇「歌の」町民慰安の
タペの幕が静々しく開かれた。

日が暮れてゆく。時経る間々々
々を経てゆく。
この地球の上に、時」と言ふ
のがなかつたら、どうでし
う。

私達の日常生活は全く大亂れを
起す結果となることである。

また数秒の差で多くの生命を
失ひたり、生涯取りかえしのつか
ない事故があつたりする。私達の
大勢が起しているこの「時」を
把握しに馴れさせて、この「時」
の良悪があらまにも身近な大
きいので、ついでがちにになり、
「時間」に対する認識がま生んで
足かたいようで。

「待つた待たな定めた時間」
「同時進行、人々に先」にいう
域までは、怪しいのが、
主役も、時間と相俣やハデキ
ヤツをつづけて、参集書則、
「五分前に類な」を心掛け
「遅れの人、待つた」をい
差や不愉快が解消して、「金は
また来る時は来ぬ」の意趣を再認
體て、正確な時計に恥をかき
ないよう、今年の六月十日の記念
日を期し、国と時とはみなで守
ることを約する。

公民館便り

公民館運営審議会
と役員改選

二十五日(土曜日)午前九時
より開会した公民館運営審議会
は昭和三十三年度行計計画の審議
及正副委員長選任が行われた。
委員長並びに委員は次の通り決定

午後十時三十分、和やかな町民慰
安の幕を閉じた。

「写真」花束をうける大映藤田佳
子嬢の同、日活天路真理子嬢の会場
を埋めた観衆。

[illegible]

